



平成 22 年 4 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社吉野家ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 安部 修仁
コ ー ド 番 号 9861 東証第 1 部
問 合 せ 先 社長室長 斎藤 公利
(TEL 03-5269-5001)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 10 月 8 日に開示した平成 22 年 2 月期（平成 21 年 3 月 1 日～平成 22 年 2 月 28 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 21 年 3 月 1 日～平成 22 年 2 月 28 日）

（単位：百万円）

	連 結 売 上 高	連 結 営 業 利 益	連 結 経 常 利 益	連 結 当 期 純 利 益	1 株 当 たり 連 結 当 期 純 利 益
前回発表予想（A）	187,000	500	700	1,300	2,059 円
今回修正予想（B）	179,602	895	476	8,941	14,161 円
増減高（B - A）	7,398	1,395	1,176	7,641	
増 減 率（%）	4.0				
（参考）前期連結実績 （平成 21 年 2 月期）	174,249	3,582	4,340	208	331 円

2. 修正の理由

連結業績において、消費低迷や価格競争の激化を背景に主要セグメントにおける売上が伸び悩み、売上高は前回発表時より 7,398 百万円減少しております。これに伴う売上総利益の減少と経費率の悪化を主因として、営業利益については 1,395 百万円減少し、895 百万円の営業損失を見込んでおります。

また、連結子会社である(株)京樽と(株)どんにおいて、それぞれ 2,402 百万円、1,755 百万円の特別損失を計上しております。これらを含む連結合計では、不採算店舗の増加による店舗資産の減損により 6,045 百万円、建物等の除却損および売却損 784 百万円、店舗閉鎖損失引当金 457 百万円、どんに係るのれん減損損失 2,678 百万円、その他 407 百万円、合計 10,371 百万円を特別損失に計上いたします。

その結果、当期純利益が前回発表時より 7,641 百万円減少し、8,941 百万円の当期純損失を見込んでおります。

（注）業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上